

事務事業名		公営住宅整備事業(二ツ山団地建替)		会計	一般会計	実施区分			
H28担当等名		地域計画課		H28係等名	建築係		H27係等名	建築係	
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり					
		施策	36	生活困難者の自立及び支援					
目的	対象(誰・何を)	老朽化した二ツ山市営住宅						指標名及び単位	27年度数値
	意図(どういう状態にするか)	老朽化した市営住宅のストックの解消及び安全安心な市営住宅の確保						公営住宅需要推計で算定された対象世帯数(世帯)	1355
	向上させたい上位施策の成果指標	生活相談者数/人口(外国人を含む) %						全体管理戸数(戸)	866
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	建替戸数/建替計画戸数(戸) %			65	65	77	77	
	定性目標								
事業概要	<p>公営住宅は、公営住宅法で定められた低額所得者等の住宅不足を緩和するため昭和20年代から供給されてきた。市の公営住宅等のストックについては、耐用年限が過ぎて建物や設備の老朽化が著しいものもあり、改善・建替・用途廃止等を飯田市住宅基本計画に基づき計画的に行っていく必要がある。中でも老朽化が著しく下水道が平成23年度までに敷設される二ツ山団地については建替を行う。</p> <p>また、二ツ山県営住宅については、平成18年から県より移管要請があり、県営住宅部分も含めた二ツ山団地全体の建替計画とする。建替は木造平屋及び2階建とし、平成21年度から35棟140戸を7工区に分けて建設を行っている。建替で生じる余剰地は今後処分を検討する。</p>								
事業内容				名称			活動指標		
27年度事業内容	1 二ツ山団地建替整備 (1) 第5工区(平成27、28年度債務負担) ア Bタイプ 1棟 4戸 イ Cタイプ 3棟 12戸 (2) 既存住戸の除却(余剰地住宅含む) (3) 周辺整備工事 ア 外灯2基設置 イ 造成・外構工事 1式 ウ 上水道整備 L=110m エ 下水道整備 L=70m			1 整備団地 (1) 建設戸数 (2) 解体棟数 (3) その他整備 ア 外灯2基設置 イ 造成・外構工事 1式 ウ 上水道整備 L=110m エ 下水道整備 L= 70m			1 4棟16戸 (1) 16戸 (2) 7棟 (3) 1式		
	事業コスト				26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		252,586	150,011	79,428	324,643	(国)社会資本整備総合交付金(地域住宅支援) (5.0/10) 27→28 繰越明許費 68,538 千円			
国庫支出金		122,609	65,818	31,549	146,789				
県支出金									
起債		120,700	33,200	0	148,890				
その他		24							
一般財源		9,253	50,993	47,879	28,964				
人件費計(千円)②		0		0					
正規職員所要時間									
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		252,586	150,011	79,428	324,643				
事業内容・目標達成状況の振り返り	二ツ山団地建替整備事業第5工区4棟16戸の建設に着手した(債務負担)。既存住戸7棟の解体除却を行った。また周辺整備として造成・外構、上下水道整備を行った。								
改革改善の考え方	①問題点	残地の活用。							
	②改革提案	残地の活用について地域の意見も聞きながら検討を進める。							